

ペットボトル水平リサイクル(ボトル to ボトル)による持続可能な社会の実現

● 7/25 (箱根町役場)



左から勝俣町長、小野常務執行役員

箱根町は、サントリーグループ（国立公園オフィシャルパートナー）と「ペットボトル水平リサイクルの実施に関する協定」を締結しました。使用済みペットボトルは、これまで、トレイ、繊維などペットボトル以外の用途にもリサイクルされていましたが、今後は、新たなペットボトルに再生することで、何度でも循環できる持続性のある資源化、適正処理の推進および製造時の二酸化炭素排出量の削減を図ることを目指します。

熊本県玉名市長来訪

● 8/6 (箱根町役場)



熊本県玉名市・^{くらばら}藏原市長らが来訪されました。玉名市とは箱根駅伝の創設者でもある故金栗四三氏（1891～1983）の縁により令和元年に相互発展を目的にあらゆる分野で協力関係を構築するため包括連携協定の締結に至りました。

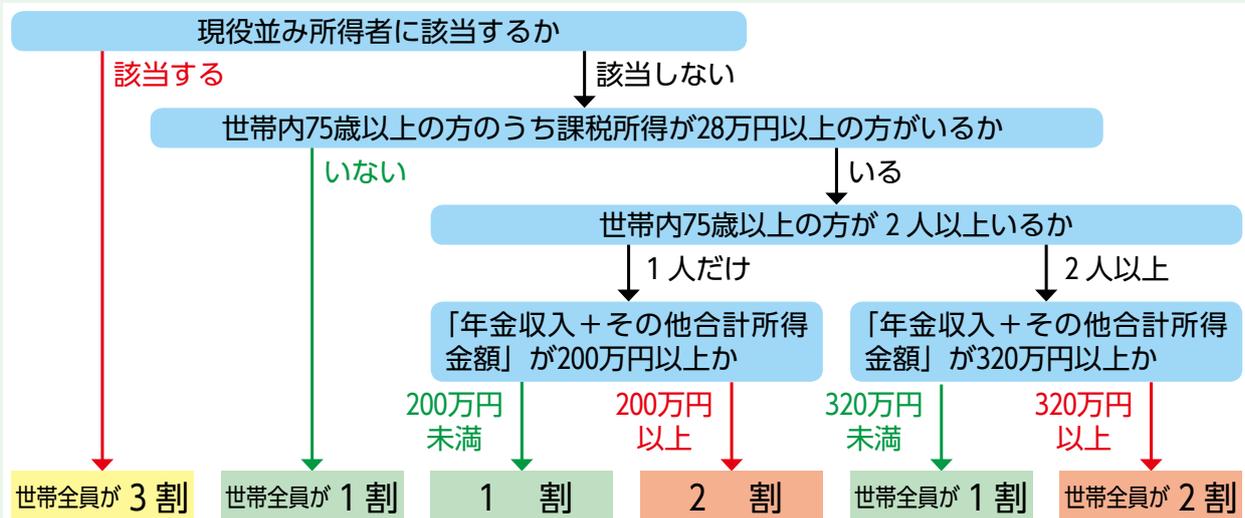
今後さらに友好と親善を深めるよう、相互のイベントにて、お互いに賞を贈呈することなどを話し合いました。

後期高齢者医療制度のお知らせ

10月1日から医療費の窓口負担割合が変わります。

自己負担割合が1割負担の方のうち、一定以上の所得・収入がある方は、医療機関などの窓口で支払う自己負担割合が2割になります。変更対象となる方は、後期高齢者医療の被保険者全体のうち約20%の方です。これにより、自己負担割合は1割・2割・3割の3区分となります。

◎窓口負担割合2割の対象になるかどうかは下の表の流れで判定します。



◎窓口負担割合が2割になる方の外来の負担を抑える配慮措置があります。

令和4年10月1日の施行後3年間（令和7年9月30日まで）は、2割負担となる方について、1か月の外来医療の窓口負担割合の引き上げに伴う負担増加額を3,000円までに抑えます（入院の医療費は対象外）。

配慮措置の適用で払い戻しとなる方は、高額療養費として、事前に登録されている高額療養費の口座へ後日払い戻しされます。2割負担となる方で高額療養費の口座が登録されていない方には令和4年8月下旬から9月にかけて神奈川県後期高齢者医療広域連合から申請書が郵送されます。

なお、医療費窓口負担割合の見直しに関するお問い合わせは、保険健康課へ連絡してください。

照会先 保険健康課 ☎85-9564

町の人口と世帯 - 8月1日現在 -

- 人口 11,021人
男 5,289 女 5,732
- 世帯 6,358

環境先進観光地
—箱根



みんなでシェアして、低炭素社会へ。

コンセントを
こまめに抜いて待機電力をカット!